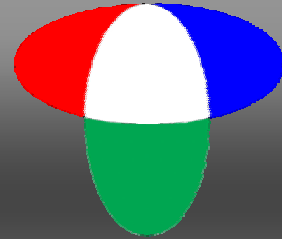


# 津 軽

## 広 域 連 合

だより VOL.24 Dec.07

Hirosaki  
Kuroishi  
Hirakawa  
Fujisaki



Itayanagi  
Owani  
Inakadate  
Nishimeya

TEL0172-39-7200 FAX0172-39-7201  
tugarukoiki01@net.pref.aomori.jp  
http://www.net.pref.aomori.jp/tugarukoiki/

# ふるさと再発見！



9月2日(日) 秋晴れの空の下、津軽の隠れた名所を巡る「ふるさと探訪バスツアー」が開催され、圏域住民78名が地元津軽の魅力再発見の旅に参加しました。参加者はAコース、Bコースの2つのコースに分かれて出発。普段はなかなか見る機会のない貴重な文化財や地域に残されている伝承、郷土作家の作品らに触れることで、郷土の美しさ、歴史の深さを再認識するとともに、ふるさと「津軽」の魅力を満喫しました。(写真：黒森山浄仙寺文学の森にて、ガイドの佐藤氏から句碑・歌碑について説明を受ける参加者たち)

## 津軽広域連合議会の動き

平成19年第2回津軽広域連合議会定例会が11月26日に弘前地区環境整備センターにおいて開催されました。

会議では任期満了に伴う副議長選挙が行われ、小野春吉議員(田舎館村)が選出されたほか、2名の欠員があった議会運営委員(定数6名)に葛西清仁議員(平川市)、外崎俊一議員(大鰐町)が選任されました。

また、議員提出議案の議会会議規則及び議会運営委員会条例の一部改正案、並びに広域連合長提出議案による平成19年度一般会計補正予算案、平成18年度一般会計決算、職員給与条例及び職員旅費条例の一部改正案が、原案通り

平成19年8月以降に係市区町村から新たに選出された広域連合議会議員を紹介します。(敬称略)



かさいきよひと  
葛西清仁(平川市)



やまくちのぼる  
山口 昇(平川市)



おの はるきち  
小野春吉(田舎館村)

可決・認定されました。

なお同日開催した第7回議会運営委員会において、横山哲英委員(藤崎町)が同副委員長に選出されています。

# ふるさと探訪バスツアー参加者レポート

9月2日に実施した「ふるさと探訪バスツアー」の参加者から寄せられた感想を一部紹介します。知ってるようで知らない津軽の隠れた名所を皆さんもぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか。(今号ではAコースとして訪問したところを紹介し、Bコースは次号(3月発行)にて掲載します。)



かつての不滅の姿、残念ながら現在は修復作業用の鉄骨に囲まれたままになっています。

1



## 1 広泰寺(西目屋村)

上杉謙信ゆかりの由緒ある寺を再興した齋藤主のこを今回初めて知りました。見取図によると風呂等もつき生活できるような造りになっていることに驚きました。(板柳町I.Oさん67歳)

津軽に住んで約25年になりますが、西目屋山中にレンガ造の建物が存在するとは思ってもいなく、バスを降りてからの散策途中に森林から覗き見える不滅塔(写真:右上)も意外で、先人の苦勞、思いが伝わりました。広泰寺の前にそびえる七福の杉も、時を忘れる癒しになりました。(黒石市M.Kさん44歳)

2



## 2 砂川学習館(西目屋村)

いずれはダムに埋没する場所ということで、感慨深いものがあった。展示資料は歴史を感じさせるものばかりであるので、後に村内の別な施設にでも展示し続けていく事を望んでいる。

(弘前市H.Iさん29歳)

3



ちょうど私達の若かりし頃に、タイムトリップした様な感じがしました。なつかしい道具がたくさんあり、ほとんど見たこと、作ったことのあるものばかりで、自分でも大事に残しておいたらよかったなあー、と思いました。(弘前市T.Iさん59歳)

## 3 高照神社(弘前市)

厳然たる雰囲気  
漂わせる名刀「友成」

名刀展が開催されており、沢山の名刀を見ることが出来た。特に為信が豊臣秀吉から拝領されたという「友成」と「真守」の太刀は見れて良かった。また大きな絵馬も弘前藩への忠誠心が良く表れ、品格と優雅さに感動した。(弘前市R.Nさん62歳)

4



## 4 田んぼアート(田舎館村)

刈り取り前の美しく鮮やかな富嶽三十六景の波の怒涛の音や飛沫まで感じられ、又、赤富士の裾野の線が大変美しかった。(板柳町I.Oさん67歳)

天守閣を模った役場の5階から見ると、写真で見た風景のほかに「田んぼアート」の周辺の人家や遠くの山並みが一緒に見えて「田んぼアート」の広さが実感できた。

(弘前市G.Kさん75歳)

5



## 5 金屋地区農家蔵群(平川市)

人も車も余り通らない静かな町。白い蔵、形の整った植木や垣根、きれいな坪庭もあり、とってもステキ。ここの方達は植木や庭造りを楽しみながら優雅に暮らしているなあ…と感じました。自分の家でできる植木の剪定、羨ましいですね。私の家のもみじもなんとかしなくっちゃあ…。(弘前市S.Fさん73歳)



## 平成20年度は職員1名減 ~ 正副広域連合長会議開催

11月5日(月)、弘前市役所樋の口分庁舎において、第2回正副広域連合長会議が開催されました。会議では第2回定例会提出案件に加えて平成20年度一般会計予算案が審議され、全ての案件が原案どおり承認されました。うち同予算案は、障害審査担当職員1名減とする人件費削減及び事務効率化などを図る内容となっており、これにより、予算総額は前年度当初比1,232万6千円(6.39%)減の1億8,056万6千円となっています。

なお、同予算案については平成20年2月開催予定の第1回定例会へ上程し審議される予定となっています。

# 津軽の 名人・達人バンク

第3期登録者  
名簿完成!!

大変長い間お待たせしておりました「津軽の名人・達人バンク第3期登録者名簿」がついに完成しました。今期は趣味・芸術・スポーツ・歴史など106ジャンルにわたり74名の「名人・達人」を掲載しており、より見やすく、より探しやすくなっております。この名簿は現在、市町村生涯学習担当課、福祉関係施設、公民館、農協、小中学校、幼稚園・保育園などに配布中ですので、講演会の講師依頼に、学習会での指導者に、趣味や芸術・サークル活動の先生に...などぜひ当バンクをご活用ください。

**講師謝礼・交通費を助成～学校派遣事業** 教育現場でのバンク利用の促進を

図るため、圏域内の小中学校で行われる授業や校内活動等で同バンクを利用される際、講師派遣にかかる謝礼（材料費等代8千円）交通費（実費相当分）及び傷害保険料を当広域連合が負担します。広域連合ホームページから登録申込書のダウンロードができますので、必要事項を記入の上、広域連合まで郵送ください。登録者募集中! 「津軽の名人・達人バンク」では、随時登録者を募集しています。特別な資格や基準などは一切ございませんので、生涯学習活動や伝統文化・技術などの指導・支援にご協力いただける方は、どしどしご登録ください。なお、登録された方には登録者証と記念品を贈呈します。

詳しくは名簿または津軽広域連合ホームページ (<http://www.net.pref.aomori.jp/tugarukoiki/>) をご覧いただくか、電話にて事務局 (39-7200) までお問合せください。



## 津軽の特産品PR ～ハイウェイコミュニケーションin東北2007

圏域の地域振興と地域間の交流を図ることを目的に、「平成19年度特産品PR事業」として、9月16日～17日の2日間、東日本高速道路株式会社(略称: NEXCO東日本)が主催する「ハイウェイコミュニケーションin東北2007」に参加し、当圏域の地域情報のPR等と特産品の販売を行いました。



賑わいと活気にあふれ、市場の雰囲気を感じ出していたJA常盤村

会場の仙台市勾当台公園市民広場は、9月中旬にもかかわらず気温30を超える厳しい残暑でしたが、東北各県の観光PRや地域特産品販売、郷土芸能のステージイベント披露などが行われ大変な盛況でした。

当圏域においては、津軽広域連合職員が構成市町村の観光パンフレットを配布するとともに、「りんご酢」の無料試飲を行いました。また、特産品販売コーナーとして、まるごと大鰯商人の会とJA常盤村の2団体が参加しました。まるごと大鰯商人の会は、屋台形式でトウモロコシや青森シャモロックの炭火焼きなどを豪快な炎で焼き上げ、見た目と匂いで多くのお客さんを集めていました。JA常盤村は、若手職員が多く参加し、大きな声で賑やかに特産品であるときわにんにくやアスパラ、りんごなどの販売を行っていました。

来場者からは、「毎年楽しみにしている。」「青森に行ってみたい。」などの声が多く聞かれ、当地域のことをより身近に感じていただけたのではないかと思っています。



来場者と談話するまるごと大鰯商人の会会長佐々木さん(写真中央)



津軽広域連合事務局によるりんご酢無料試飲は子供からお年寄りまで大好評!

介護認定  
障害程度区分判定

審査状況 (H19年4～9月) をお知らせします。

介護認定審査状況 (市町村別)

(単位: 件)

	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	再調査	計
弘前市	48	906	1,049	946	1,288	901	648	474	4	6,264
黒石市	3	53	173	161	228	193	137	112	0	1,060
平川市	8	149	225	192	332	179	134	82	0	1,301
藤崎町	3	36	64	72	143	88	77	46	1	530
板柳町	4	152	90	93	99	61	62	41	0	602
大鰐町	3	47	56	60	108	79	47	42	2	444
田舎館村	0	18	48	45	55	40	23	27	0	256
西目屋村	1	5	9	6	14	21	13	4	0	73
計	70	1,366	1,714	1,575	2,267	1,562	1,141	828	7	10,530

「要支援」「要介護」とは支援や介護が必要な度合いのことで、7段階に区分されており、数字が大きいほど高度なサービスが必要であることを表します。

障害程度区分判定審査状況(障害別)

(単位: 件)

	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	再調査	計
身体	0	1	8	5	8	4	8	1	35
知的	0	3	7	18	14	6	5	1	54
精神	0	1	11	6	2	1	0	2	23
計	0	5	26	29	24	11	13	4	112

障害程度区分とは障害者に対する介護給付の必要度を表す6段階の区分であり、数字が大きいほど必要度が高いことを表します。介護給付の必要度に応じて適切なサービスが利用できるよう定められています。

広域連合の財政

平成19年11月30日に公表した津軽広域連合の財政状況(平成19年9月30日現在)をお知らせします。

財産の現在高

基金	ふるさと市町村圏基金	954,972千円
	財政調整基金	23,637千円
	計	978,609千円

地方債の現在高

0千円

一時借入金の現在高

0千円

物品	自動車	1台
	介護認定オンラインシステム	1式
	公共施設予約システム	1式

平成19年度歳入歳出予算執行状況

平成18年度決算の状況

平成19年度歳入歳出予算執行状況					平成18年度決算の状況				
	科目	予算現額 (千円)	執行済額 (千円)	執行率 (%)		科目	決算額 (千円)	構成比 (%)	
歳入	分担金及び負担金	170,520	89,843	52.7	歳入	分担金及び負担金	169,818	89.9	
	財産収入	6,880	0	0.0		財産収入	3,706	2.0	
	繰入金	15,472	0	0.0		繰入金	15,054	8.0	
	諸収入	20	174	870.0		諸収入	222	0.1	
	計	192,892	90,017	46.7		計	188,800	100.0	
歳出	目的別	議会費	3,331	1,966	59.0	目的別	議会費	965	0.5
		総務費	59,474	27,581	46.4		総務費	54,758	30.4
		民生費	122,691	56,549	46.1		介護保険費	120,470	67.0
		基金積立金	6,880	0	0.0		基金積立金	3,706	2.1
		公債費	66	0	0.0		公債費	0	0.0
		予備費	450	0	0.0		予備費	0	0.0
		計	192,892	86,096	44.6		計	179,899	100.0
	性質別	人件費	156,237	74,636	47.8	性質別	人件費	153,601	85.4
		物件費	24,707	9,735	39.4		物件費	19,040	10.6
		補助費等	4,552	1,725	37.9		補助費等	3,552	1.9
		公債費	66	0	0.0		公債費	0	0.0
		積立金	6,880	0	0.0		積立金	3,706	2.1
		その他	450	0	0.0		その他	0	0.0
計	192,892	86,096	44.6	計	179,899	100.0			

「民生費」は平成18年度「介護保険費」

津軽広域連合 は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、介護認定及び障害程度区分判定審査・各種ソフト事業などの様々な事務事業を共同で実施する 特別地方公共団体です。

お問合せ: 〒036-8276 青森県弘前市大字樋の口町260番地4 TEL0172-39-7200



宝くじは  
豊かさ築く  
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に  
役立てられています。